

最高裁秘書第195号

令和7年1月27日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長

司法行政文書不開示通知書

令和6年12月23日付け（同月26日受付、第060384号）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示しないこととしましたので通知します。

記

1 開示しないこととした司法行政文書の名称等

弁当業者が最高裁庁舎に立ち入ることができるのは、最高裁の職員から具体的な弁当の注文を受けたときに限られていることが分かる文書（最新版）

2 開示しないこととした理由

1の文書は、作成又は取得していない。

（注）この判断に苦情がある場合は、この通知を発した日（通知書の右上に記載された日付）の翌日から起算して3か月の間、最高裁判所に対して苦情の申出をすることができます。

（担当）秘書課（文書開示第二係）電話03（4233）5240（直通）